

質 疑 ・ 回 答 書

令和 2 年 10 月 29 日

No.	質 疑 事 項	回 答
1	廊下とトイレの床面（既設床 100 角タイル）との差は、1 階部分及び 2, 3 階部分はいくらか？ （レベリングモルタルの厚さが変わるので）	図面 A-05 の通り、廊下とトイレの床面のレベルを合わせる為のレベリングでは無く、床長尺シートを施工出来る下地調整程度とします。
2	1～3 階の大便器（和便器）の撤去に際して、撤去後モルタル補修はどう施工するのか	図面 A-08 の通り、和洋リモデル工法、又は和洋改修工法として補修します。
3	1～3 階大便器（和便器）を洋風大便器に取替に際して、排水口の位置はそのまま使用できるのか	図面 A-08 の通り、和洋リモデル工法、又は和洋改修工法なので使用できます。
4	大便器（和洋共）の撤去及び施工に際して、1.2 階の天井（フレキシブルボード）を撤去しなくて施工できるのか	図面 A-08 の通り、和洋リモデル工法、又は和洋改修工法なので可能です。

総務部 契約課

TEL : 072-841-1345、 FAX : 072-841-2015

E-mail 送付先 : keiyaku-kouji@city.hirakata.osaka.jp (工事)

keiyaku-itaku@city.hirakata.osaka.jp (委託)

keiyaku-buppin@city.hirakata.osaka.jp (物品)